

## 5 APP（あいちパトロールピーポー）（昭和区）

### 地域自主防犯活動活発化促進事業

#### 実施結果報告書

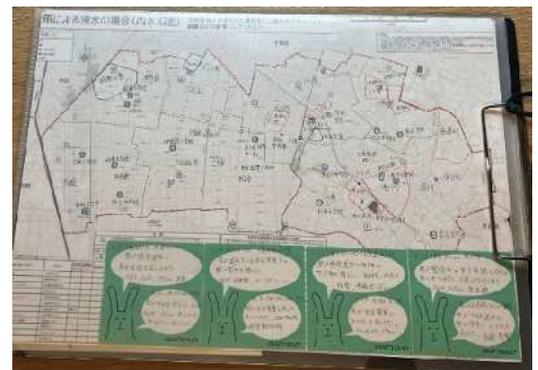
1 団体名	APP（あいちパトロールピーポー）
2 事業名	APP若者世代の地域防犯参画事業
3 事業実施 結果	<p>地域の子供の安全対策・高齢者の特殊詐欺対策として、次のとおり事業を実施しました。</p> <p>1. パトロール活動の継続的な実施</p> <p>APPは自主的な防犯活動として、月に1回程度、中京大学の周辺において徒歩による防犯パトロールを実施している。</p> <p>それに加えて、さらなる子どもの安全対策を始めとした地域の安心安全のため、より広域的かつ効率的なパトロールを行うために青色回転灯付自動車でのパトロールを週に1回、定例会を月に1回の頻度で実施しました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>定例会の様子（昭和署）</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>徒歩パトの様子</p> </div> </div>

青パト活動の実施に際し、車両に装備する防犯資器材やパトロール実施者が装備する防犯資器材を新たに整備し、パトロール実施体制を確保し、ボランティア活動の活性化を図りました。

青パトは、児童の多い小学校付近や公園、アイチポリスの不審者情報の多い地区を中心にパトロールを行い、防犯パトロールを行っていることを十分に知らしめることができ、安心安全を届けることができたと感じています。



腕章



アイチポリスを参考に作成したマップ



青パト

また、名古屋市地域安全推進課とも協力して防犯パトロールの密度を高めました。

防犯パトロール用アプリを活用したパトロールでは、AIで危険個所を分析してパトロールのルートを決め、それを参考にパトロールを行いますので、より効率的に行うことができたと感じています。

まだ完全には使いこなすことができていないので、今後よりよいパトロールができるよう、徐々に精度を高めていきたいです。



昭和署、他の防犯ボランティア団体と合同で防犯パトロールを行いました。出発式にも参加しました。他団体と情報の共有、交流ができ、パトロールの質を高めることができました。



## 2. 特殊詐欺防止啓発活動の実施

特殊詐欺被害を未然に防止するため、防犯パネルの作成および展示、青パトでのパトロールの際に啓発をしながら行いました。

防犯パネルは昭和警察署、昭和区役所で常時掲示を行い、昭和区民まつりやすこやかフェスタなどのイベントの際にも展示を行いました。多くの方に見てもらえることができ、特殊詐欺被害の防止に貢献できていると感じています。



特殊詐欺啓発防犯パネル（昭和署）



特殊詐欺啓発防犯パネル（昭和区民まつり）

4 成果と課題  
及び今後の  
取組み

(1) 事業実施の成果及び課題

成果として、購入した防犯パトロール用資器材である腕章を着用することで、防犯ボランティアへの参加意欲の向上、モチベーションアップにつながりました。

また、腕章には防犯ボランティア団体名を記し、地域住民や警察関係者、行政、企業の方々からの認知および知名度の向上に役立ちました。

課題として、青パト活動の際に、児童や地域住民の方々とあまり触れ合うことができず、まだまだ知名度が足りていないということが挙げられます。地域の安心・安全のためにも我々防犯ボランティア団体の姿や役割を認知してもらうことが大切だと感じました。

(2) 今後の取組み

今後は防犯パトロールだけでなく、防犯イベントにも力をいれて、知名度をさらに上げ、地域住民との関わりを増やしていきたいです。